

東トルコ視察旅行

実施期間：2024年7月9日～16日

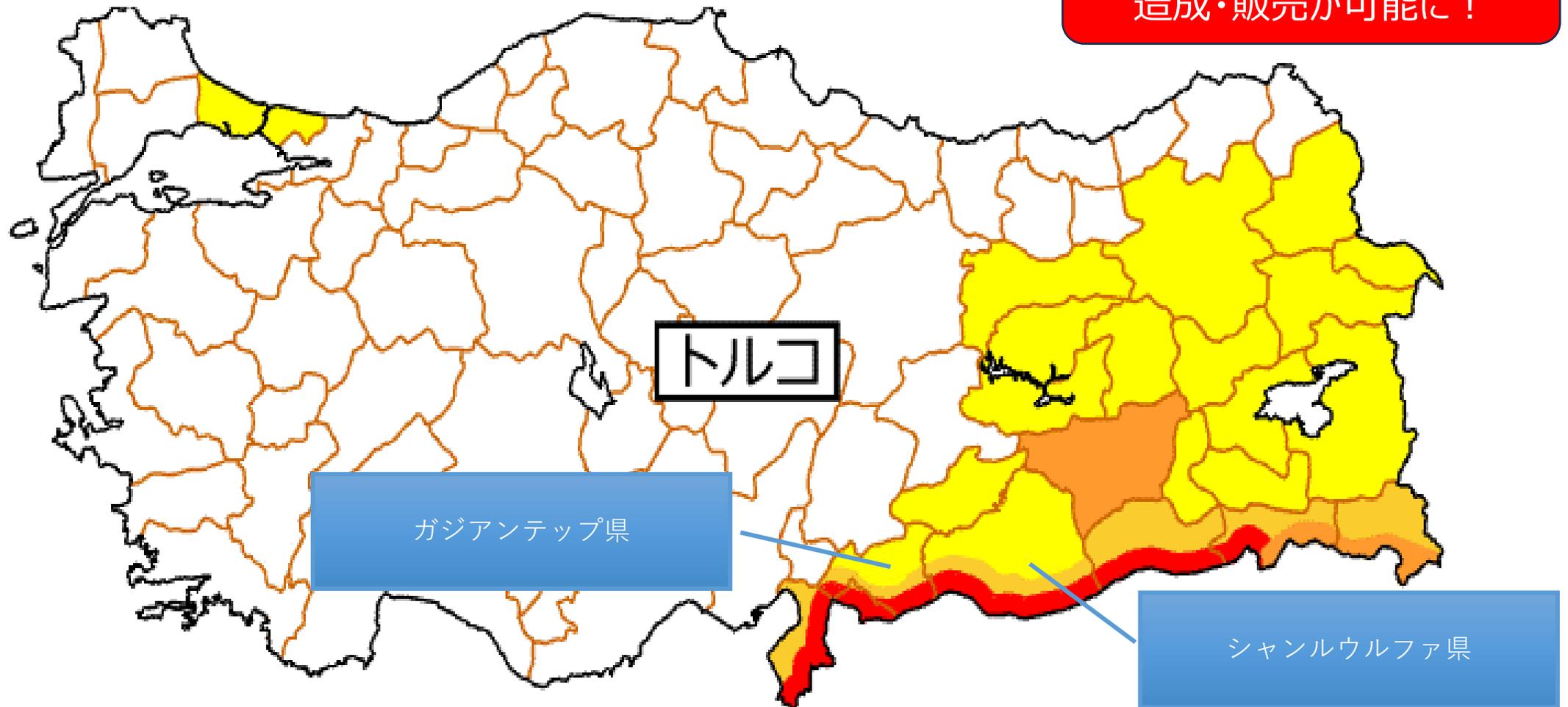
JOTC 欧州部会



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS

2024年5月 シリア国境近くに位置するトルコ東部のガジアンテップ県、
シャンルウルファ県の県都以北地域とその周辺の観光地の日本国外務省
危険度が見直された 危険度2 → **危険度1**

募集型企画旅行商品の
造成・販売が可能に！





トルコ共和国大使館 文化広報参事官

サルトウク・ブーラ・エキンジ



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS

ターキッシュエアラインズ 日本支社長

トウージュ・アフメット



**TURKISH
AIRLINES**





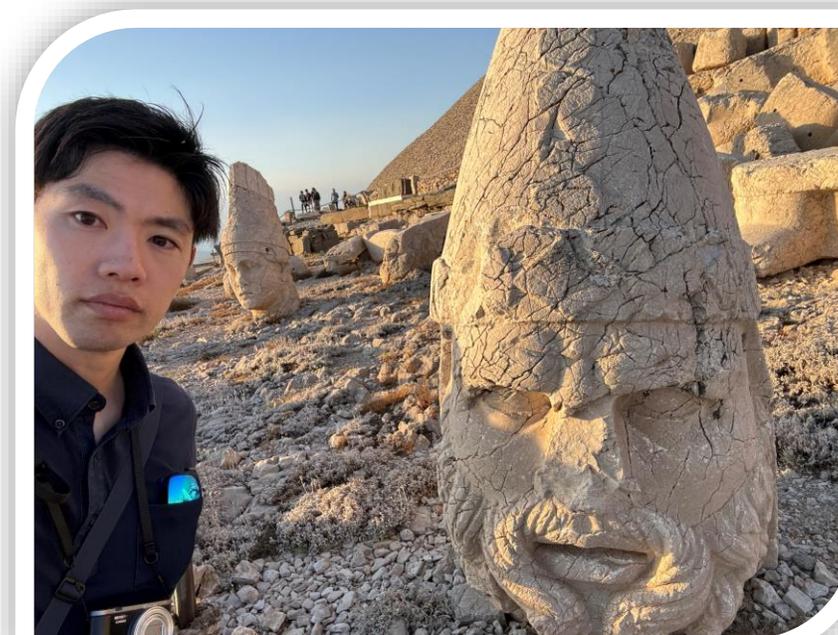
JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS

JTB

感動のそばに、いつも。

株式会社 JTB 志賀 皓道

イスタンブール ✈ マラティヤ



7月9日 (火)



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS

8:00	成田空港 南ウイング集合
8:40	ANAラウンジ視察 ~9:40
10:00	TK051 搭乗(ビジネスクラス)
10:55	離陸 (フライト:約13時間)
17:25	イスタンブール空港着
17:40	ターミナル到着
18:35	空港発 ホテルへ
19:40	ホテル着 Fairmont Quasar Istanbul
20:00	ホテルインスペクション
21:00	



イスタンブール空港

- 現在のイスタンブール空港は2018年開港。非常に大きな空港、かつサイレント空港と呼ばれ、空港内アナウンスがないため、乗継時などは注意が必要。
- イスタンブール空港では到着出口での旗持ちなどが禁止されているので、ガイドとの合流時も注意。
- 両替はガイドと合流後、空港内の銀行にて最小限の両替をする。（トルコはアルコール類の物価が比較的高いため、お酒を飲むお客様には2～3万円程度の両替がおすすめ）。



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS



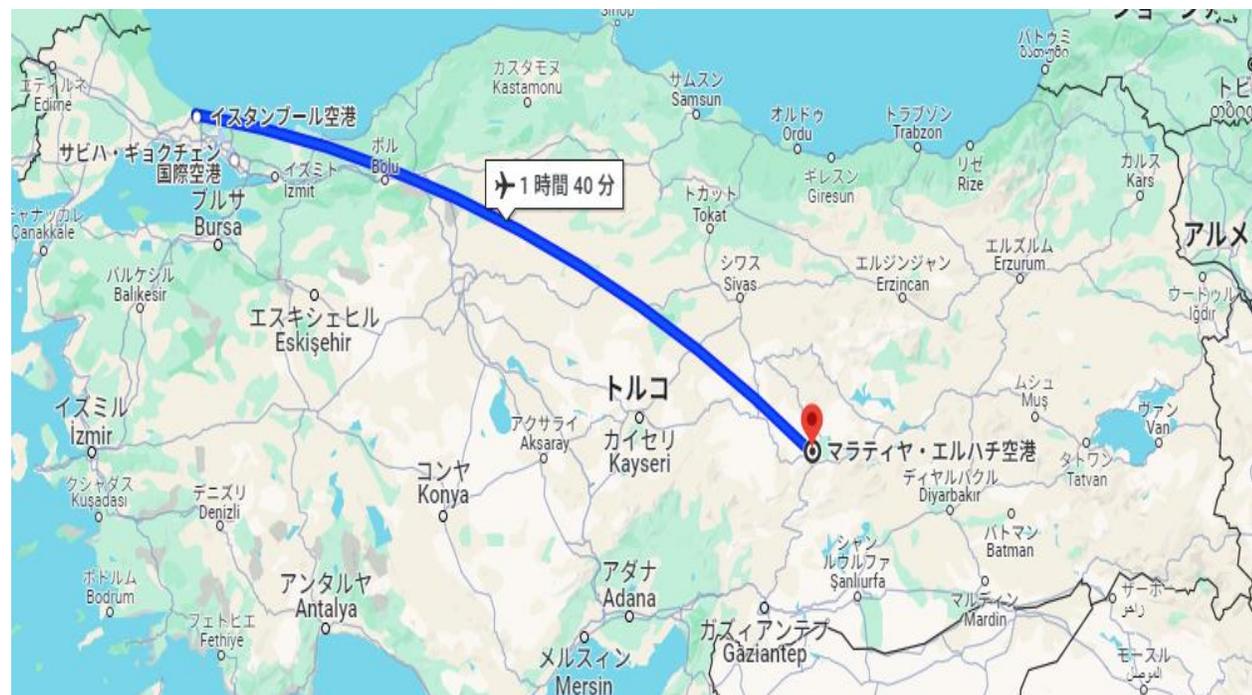
7月10日 (水)

9:00	ホテル出発
9:50	イスタンブール空港着
10:30	TK国内線ラウンジ視察
11:40	TK2632搭乗
12:05	離陸
	(フライト:約50分 HMあり)
13:55	マラティヤ空港着
14:20	空港発
15:00	世界遺産アスランテペ遺跡観光
16:00	ネムルート山へ向け出発
17:30	麓の村にてミニバス2台に分乗して乗換
18:00	山頂手前のロッジにてトイレ休憩
18:30	駐車場着 徒歩にて山頂へ
18:35	ネムルート遺跡の夕景鑑賞

	(日没19:30頃)
19:40	山頂発
19:55	山頂手前のロッジにてトイレ休憩 途中、大型バスに乗り換えホテルへ
22:00	ホテル着 着後、軽い夕食 Ramada Plaza by Wyndham Malatya <u>Altin Kaysi</u>



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS



イスタンブール空港（国内線）



荷物預けはセルフカウンターで行う
日本語も対応しているので操作は容易

TKの国内線ラウンジ
チャイや軽食を楽しめる

イスタンブール→マラティヤ



- 座席配列は3-3。今回はほぼ満席で、夏休みなのか子供連れの乗客が多かった



約50分ほどのフライトだが、軽食の機内食1回あり。チキン、チーズ、トマトのサンドでそれほど大きくはないが食べ応えあり。復路の機内食も同じものだった



マラティヤ空港



【世界遺産】アスランテペ



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS

- 2021年に世界文化遺産に登録
- 紀元前5,000年頃の遺跡で、**アナトリア半島最古の都市国家構造**が確立された集落と考えられている。
- 「アスランテペ(またはアルスランテペ)」とは“ライオンの丘”という意味で、丘の上に2頭のライオン像があったことが由来とされる。
- **実際の遺跡の内部に立ち入ることができる**ところがポイント。アドベ(泥と藁を混ぜた日干しレンガ)で作られた宮殿跡や神殿跡を見学。



【世界遺産】アスランテペ



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS



↑ 遺構の中に遺る動物を描いたフレスコ画



→
遺跡の入り口に並ぶ出土品のレプリカ。今回は訪れていないが、
出土品の多くはマラティヤ考古学博物館に展示されている。

【世界遺産】ネムルート遺跡



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS

- 1987年世界文化遺産に登録
- 紀元前1世紀の古代コンマゲネ王国の王、アンティオコス1世の墳墓とされる遺跡。
- **標高2,134mの地点での古代の石像群との対峙はとても神秘的な体験となった。**
- 訪れたのは18:30頃だったが、山頂は肌寒いので上着推奨。高山病の症状を訴える人は見られず。
- 右の写真は東テラスと呼ばれるエリアでマラティヤから来る場合はこちら側に到着する。今回は日没鑑賞であったが、朝日鑑賞の場合はこちら側で朝日に照らされた石像を見る。



東テラス

【世界遺産】ネムルート遺跡



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS



西テラス

東テラス反対側の西テラス。こちらは頭部像が散乱する形になっている。夕景鑑賞の場合はこちらから見る。個人的には東テラスの方が迫力があって見ごたえを感じた。



西テラスからは遠くに流れるユーフラテス川を見ることができる。メソポタミア文明を習う時にしか聞かない名前なので、実際に見ると感動する。

ネムルート山への道（片道約2時間30分）



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS

＜マラティヤからネムルート遺跡へ＞

ネムルートの遺跡は標高2,134mのネムルート山山頂にあるため、基本的に山道を走ることとなる。車窓からは岩山や湖を見ることができ、絶景が続く。

途中、ミニバスに乗り換え(分乗)。





JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS

株式会社 阪急交通社 新井 悠太

マラティヤ→シャンウルファ

心に届く旅



阪急交通社

Direct to your heart

ともに、感動。深まる。

 **阪神航空フレンドツアー**

フレンドツアーでは、25年7～9月出発
「東トルコとイスタンブール9日間」販売中！

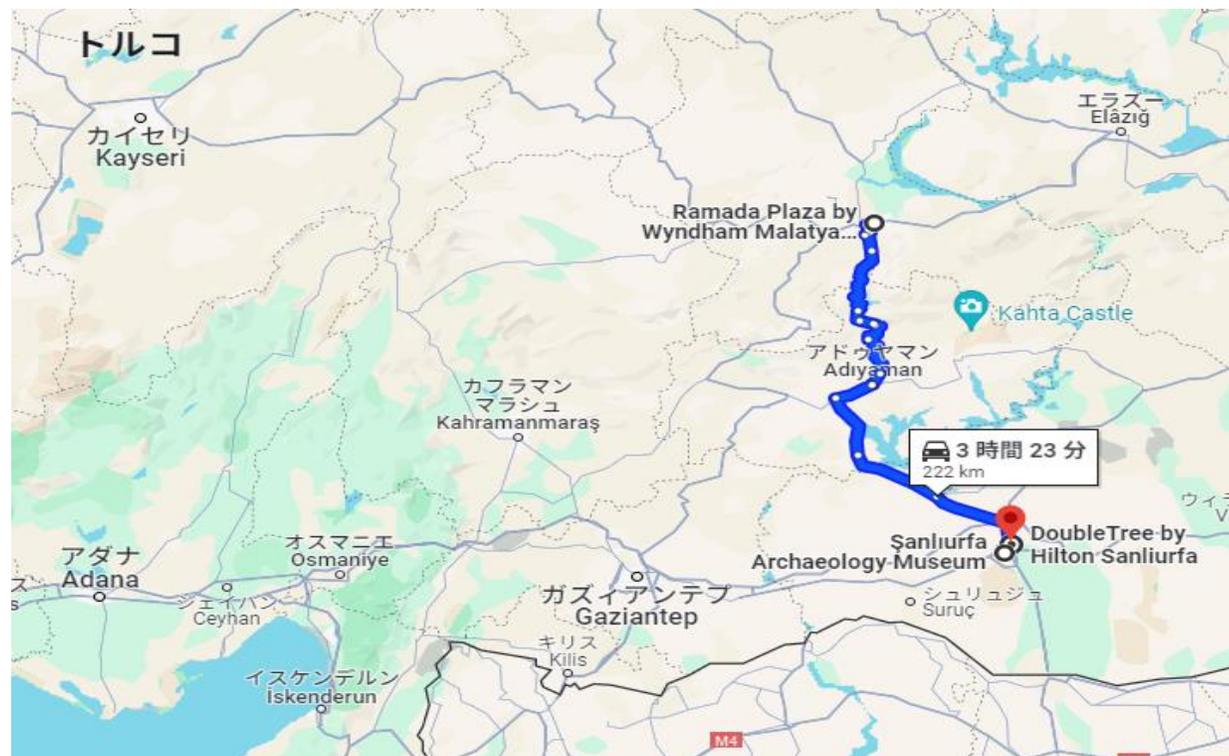
7月11日 (木)



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS

8:30	ホテルインスペクション
9:00	ホテル発
9:10	市内のバザール散策
9:50	バザール発
11:20	ガソリンスタンドにてトイレ休憩
11:35	ガソリンスタンド発
13:30	シャンルウルファ着
13:35	ローカルレストランにて昼食
14:40	レストラン発
14:55	シャンルウルファ考古学博物館観光 (~16:50) 以降、徒歩観光
17:00	モザイク博物館観光(~17:20)
17:35	聖なる魚の池観光
17:45	アブラハム生誕の地観光

18:00	バザール観光(~18:30)
18:45	ホテル着 Double Tree by Hilton Sanliurfa
20:00	ホテルにて夕食



マラティヤの観光（バザール）



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS



- マラティヤはトルコ南東部に位置する人口約40万人の都市。アスランテペやネムルートへの観光拠点でもある。
- 名産品はアンズで市のマークにもなっている。
- 市庁舎とショッピングセンターの間にあるバザール。30分あれば十分に楽しめる。ショッピングセンターの隣にはムーヴェンピックホテル、今回のラマダプラザホテルからも徒歩で15分程度とアクセスのよい立地。アンズやピスタチオを始め、量り売りで購入できる土産品が豊富に揃う。
- バスの場合は市庁舎の前で乗降が可能。

マラティヤ～シャンルウルファへのドライブ



- 東トルコの各都市間の移動の車窓は荒野が続く。
- 一般道を走っていることもあり、ガソリンスタンドでトイレ休憩をとる。ガソリンスタンドには日本のコンビニ程度の売店があり、その奥にトイレあり。
- トイレチップはこの場所では必要なかったが、場所によってはトルコリラで支払いが必要となる。
- トイレの個室は和式に近いスタイルが多く、洋式は複数あるうちの1,2個程度。トイレットペーパーが必ずしもあるわけではない為、ティッシュなど携帯がベター。

シャンルウルファの昼食レストラン



<Cardakli Kosk>

- 聖なる魚の池のすぐ近くにあるレストラン
- 5つ星ホテル「EL-RUHA」の前でバス乗降可能。
- レストランの2階に案内され、入り口で靴を脱ぐ。
- トルコらしい絨毯に座椅子ソファで、空間の雰囲気はよい。長時間座ったり、立ち上がるのが大変な人向きではない。また、壁側の人が出るのに不便。



- メイン料理がシャンルウルファ名物「ウルファケバブ」(写真左)
- 挽肉にスパイスを混ぜて大ぶりの串に刺して焼いたもの。スパイスを使っているが辛くないのが特徴。
- メイン料理のプレートにサラダなどの付け合わせがあるが、それとは別にサラダやスープが一人一人に提供される。

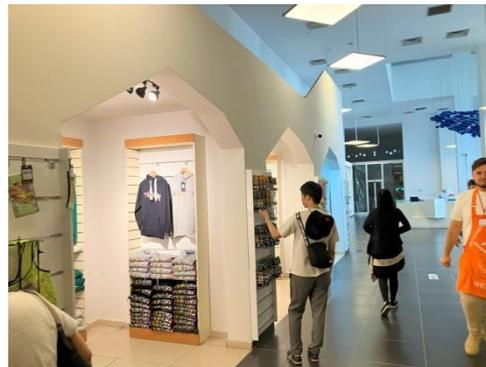
シャンルウルファ観光（シャンルウルファ博物館）



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS

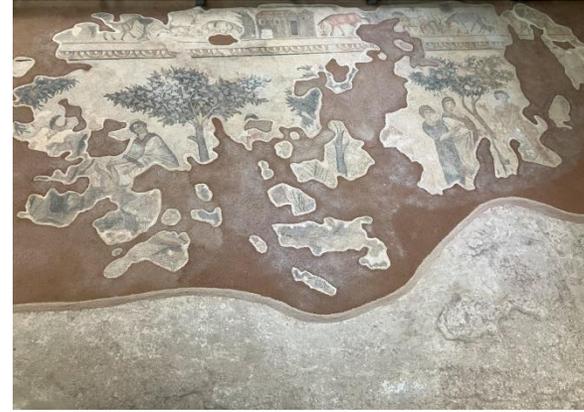


- 2015年にオープンした、先史時代からオスマン朝までのアナトリアの歴史的な遺物を展示するトルコ最大級の考古学博物館。
- 専用駐車場でバスの乗降可能。
- 入り口でセキュリティチェックあり。水の持ち込みは可能。
- 館内は撮影可能（フラッシュは×）
- 館内のハイライトは、ギョベクリテペに関連する展示。遺跡の出土品のほか、原寸大サイズの遺跡の巨石群は石に刻まれたレリーフも細かく再現している。
- もう一つの見どころとしては世界最古の人型像。通称“ウルファマン”。



- 見学所要時間としては約2時間。
- 見学順路の最後には売店があり、ギョベクリテペやウルファマンをデザインした土産品が並ぶ。

シャンルウルファ観光（モザイク博物館）



- 見学所要：約20分
- セキュリティあり（水はOK）
- 写真撮影可能（フラッシュ×）
- 見学順路の最後に売店あり

- シャンルウルファ博物館に隣接する、古代ローマ時代のモザイクを展示する博物館。広大なドームのような空間の床面にモザイク画を展示。その上の見学通路から鑑賞できる。
- シャンルウルファ博物館との共通チケットになっているため、追加費用なしで観光できる。

シャンルウルフア観光（聖なる魚の池/アブラハム生誕の地）



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS



【聖なる魚の池】

- ユダヤ教、キリスト教、イスラム共通の聖アブラハムにまつわる聖地。
- アブラハム生誕の地の手前にある為、気軽にフォトストップで立ち寄ることができる。



【アブラハム生誕の地】

- アブラハムが生誕した場所とされる洞窟。
- 男女で入り口が分かれ、靴を脱ぐ。女性はスカーフ要。
- 洞窟内部は屈んで入る。写真撮影可能（フラッシュ×）
- 生誕した洞窟最奥部はガラス越しの見学となる。
- 洞窟内部の蛇口から出る水は聖水とされている。



<アブラハムとは>

方舟で生き残ったノアの子孫にして、ユダヤ・キリスト・イスラムの3宗教において「最初の預言者」、「信仰の父」とされる聖人。

<池にまつわるアブラハム伝説>

アブラハムはアッシリアの王に信仰の重要性を説いたが理解されず、かえって不興を買ってしまい火刑に処されることとなった。アブラハムが燃え盛る火に投げ込まれそうになった瞬間、神は炎を水に、薪を鯉に変えてアブラハムの命を救った。

シャンルウルファ観光（バザール）



- アブラハム生誕の地の隣に広がるバザール。
- 香辛料などが多く販売されていた。
- 規模が大きく迷路のような作りである為、団体客が個人でまわるとはぐれるリスクが高い。
- 買い物を楽しむというより雰囲気を楽しむローカルのバザールといった場所。



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS

三越伊勢丹ニッコウトラベル

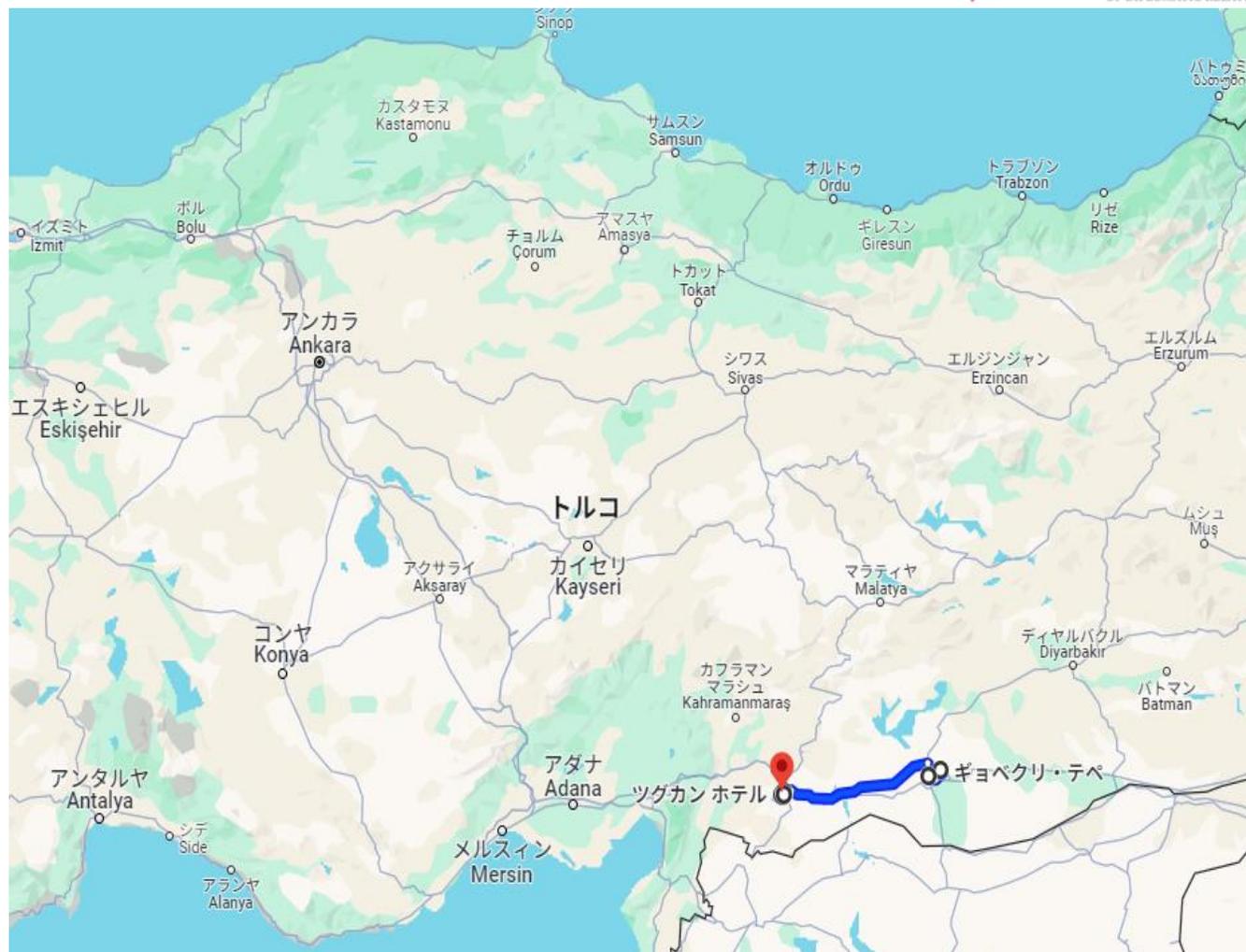
木村 聡

シャンルウルファ → ギョベクリテペ → ガジアンテップ

7月12日 (金)



8:30	ホテルインスペクション
9:00	ホテル発
9:30	【世界遺産】ギョベクリテペ遺跡観光 (~11:10)
12:50	ガソリンスタンドにてトイレ休憩
13:30	ガジアンテップ着 レストランにて昼食
14:35	レストラン発 ギュムリック通り散策
15:15	バスに乗り、モザイク博物館へ
15:25	ゼウグマモザイク博物館観光(~16:35)
16:50	ホテル着 <u>Tugcan Hotel</u>
20:00	ホテルにて夕食



【世界遺産】ギョベクリ・テペ遺跡 ～人類の宗教と文化の「ゼロポイント」～



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS

- 2018年世界文化遺産に登録
- シャンルウルフアから北東に18km
- 世界最古の宗教遺跡、紀元前10,000年に建造
- 人類が農耕を始めたとされる時期よりも2,000年以上も前。人類史の定説を覆した発見と言われた
- 人類の宗教や文化の原点となった「ゼロポイント」として発掘研究が続く
- マルタ巨石神殿群が紀元前4,400年
- 世界の遺跡、歴史好きな方、最終目的地として、この価値をアピールしたい



ギョベクリ・テペ遺跡見学

【最新の設備が整った見学環境】

- チケット売り場。トレイも綺麗。
- チケットレス入場口（ガイドさんが携帯をかざすだけ）
- 専用バス乗り場（日陰あり）



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS



ギョベクリ・テペ遺跡見学

- 暑さ対策が必要
- 強烈な日差しがあるため、日傘マスト。
- 遺跡全体には最新式の日差し除けと、スロープの見学路が整備されている。



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS

遺跡見学について

- ぐるっと一周30分程度
- 今も発掘が続けられている。
- 12,000年前の人間の営みの痕跡



バクラヴァの専門店「イمام・チャードス」にて昼食

- ピスタチオのバクラヴァが有名
- 箱で購入可能なため、お土産に最適



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS



ゼウグマ・モザイク博物館



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS

- 古代都市ゼウグマは、ユーフラテス川沿いにあった芸術都市
- 上流貴族が暮らした邸宅からは保存状態の良いモザイクが多数、発見され、この美術館に集結
- 3万m²のモザイクが見事
- チュニジアのバルドー美術館を超えて世界最大のモザイク博物館



ゼウグマ・モザイク博物館 ジプシー(羊飼いの)の少女



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS

- 圧倒的存在感
- 眼差しが印象的
- 明かりを落としたお部屋に1枚だけ「掲げられ、神秘的な音楽の演出も見事



ゼウグマ・モザイク博物館 照明にも凝った展示方法

館内の様子



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS

- 「ポセイドンとユーフラテスの二別荘」や噴水、柱、壁などが元通りの配置で復元され展示されています。





JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS

郵船トラベル株式会社 祖母井 湖鉄

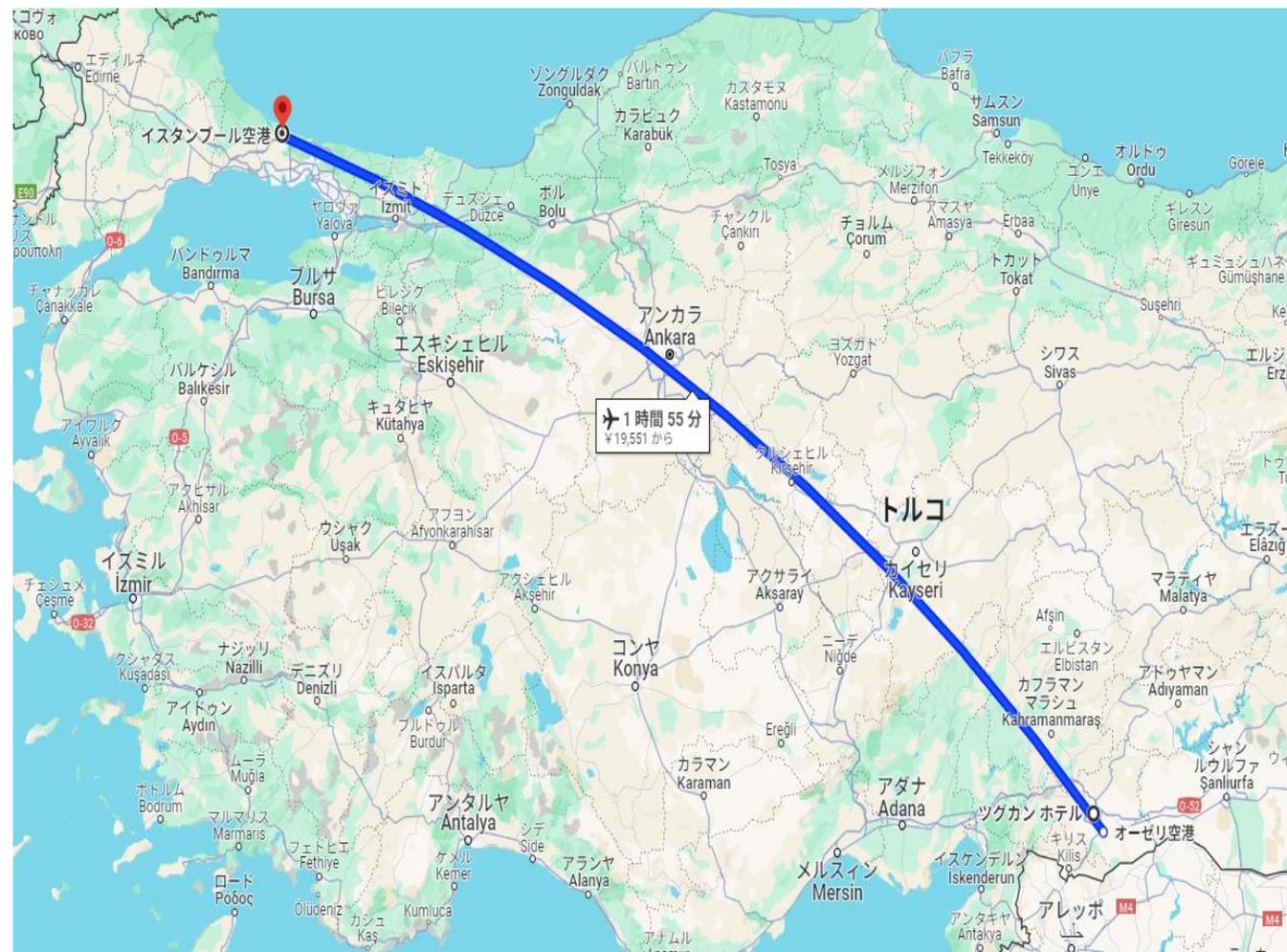
ガジアンテップ→イスタンブール

7月13日 (土)



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS

8:30	ホテル発
9:00	ガジアンテップ空港着
11:00	TK2225搭乗
11:20	離陸
	(フライト:約1時間40分)
12:50	イスタンブール空港着
13:05	ターミナル着
14:05	空港発
14:45	ホテル着 <u>Hilton Istanbul Bomonti</u>
15:00	自由行動(イスティクラール通り散策)
18:00	ホテル発 夕食レストランへ
19:00	新市街のレストランにて夕食とトルコ観光局のプレゼンテーション(~21:50)
23:00	ホテル着



ガジアンテップ空港

1. ガジアンテップは南東部でも最大規模の都市であり、空港は比較的大きくゲートも複数ある。
2. 搭乗ゲートエリアにもナッツショップやカフェがある。
3. 空港の駐車スペースには金色のピスタチオ像が並ぶ。
4. TK2225便は往路と同じく 3-3の座席配列で、モニターは日本語選択も可能。



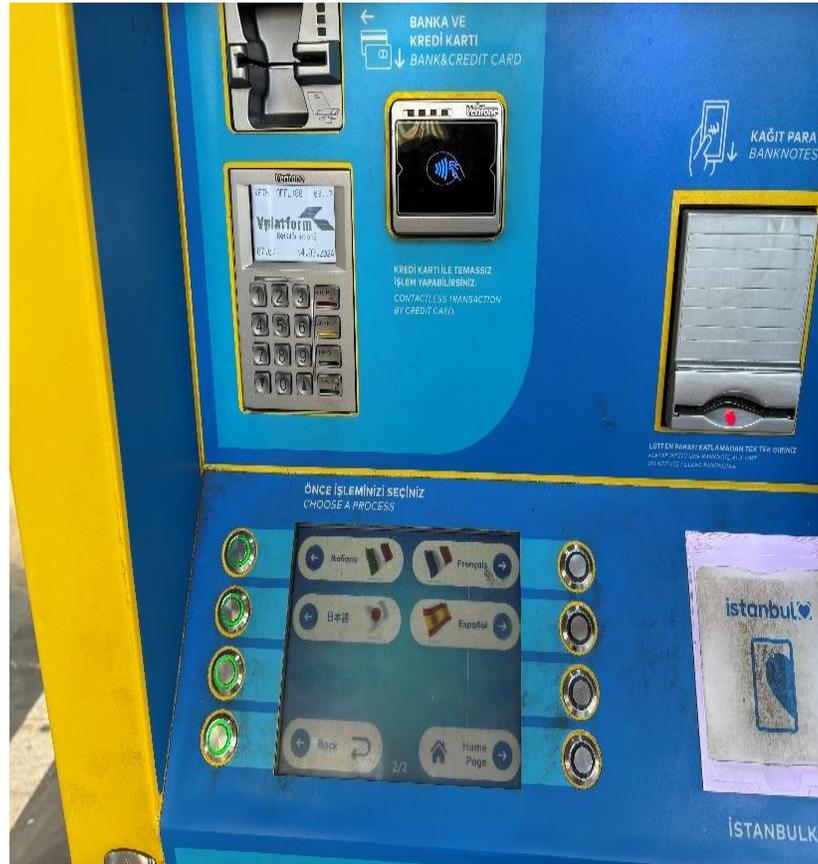
イスタンブール：市内交通

市内交通はバス、地下鉄、トラムいずれも共通回数チケットとなり、券売機でカードを購入する。

券売機は日本語対応(対象外もあり)しており、クレジットカードも利用可能。

券売機自体は地下鉄駅ならほぼあるが、バス停には券売機が無い箇所もあるので要注意。

地下鉄は改札、バスは乗車時にカードを端末にかざす



イスタンブール：イスティクラール通り



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS

イスタンブール新市街のメインストリート。地下鉄駅もあるタクシム広場を起点に南西に約1.4km伸びており、カフェやレストラン、ブランドショップが並ぶ。

1. 通りを走るアンティークトラムが可愛らしい。トラム以外の車両は進入禁止の歩行者天国になっているので、散策に最適。
2. “花小路”を意味するアーケード「チシェキ・パサージュ」。アールヌーボー建築のレストランやカフェが建ち並び、ヨーロッパにいるかのような気分になれる。



イスタンブール：スルアルナブットキョイ（夕食レストラン）

ボスポラス海峡沿いのブットキョイ埠頭にあるレストラン。

海辺のレストランらしく、海産物のメニューが豊富。今回食べたスズキのグリルもさっぱりとした味付けで美味しかった。

テラスからはボスポラス海峡を一望できる。

TGA(トルコ観光省)の担当者との会食があり、クールイスタンブール、リゾート、ガストロノミー、アドベンチャーなど新しいトルコの売り出したい点についてもプレゼンを受けた。

日本側からも観光地の急な値上げ問題など、情報共有をスムーズにしたい。といった両国の観光促進について活発な議論の場になった。





JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS

イスタンブール：ボスポラス海峡クルーズ



Travel makes life fun

西日本支店 商品企画販売部 上杉

7月14日 (日)

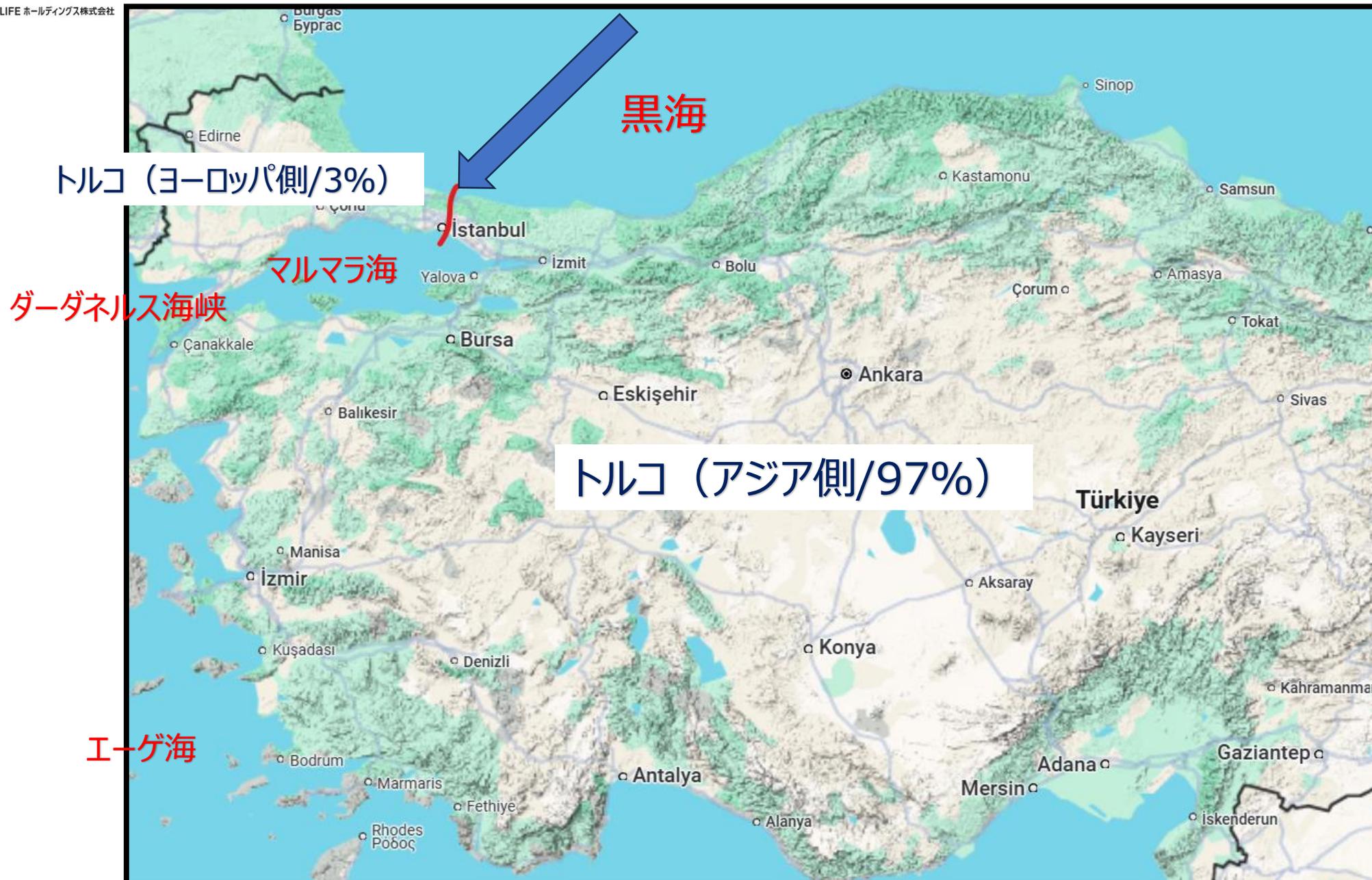
9:00	ホテルインスペクション
10:00	ホテル発
10:25	チャムルジャモスク観光(~11:20)
11:40	ユスキュダル着
12:05	ボスポラス海峡クルーズ
13:15	タラビヤ着 昼食レストランへ
14:30	レストラン発
15:10	歴史地区着 以降徒歩観光
15:25	シレフィエサルニッチュ観光(~15:55)
16:05	ブルーモスク観光(~16:30)
17:00	アヤソフィアマンションズにて一時解散
17:05	アヤソフィア観光
17:25	歴史地区散策



18:00	アヤソフィアマンションズにて再集合、ティーブレイク
18:30	ホテルインスペクション(~19:20) Hagia Sofia Mansions
19:25	レストラン「サルニッチュ」にて夕食
22:00	レストラン発 バス乗車場所までカートで移動
22:20	バス乗車 歴史地区発
22:50	ホテル着



イスタンブール：ボスポラス海峡クルーズ



イスタンブール：ボスポラス海峡クルーズ

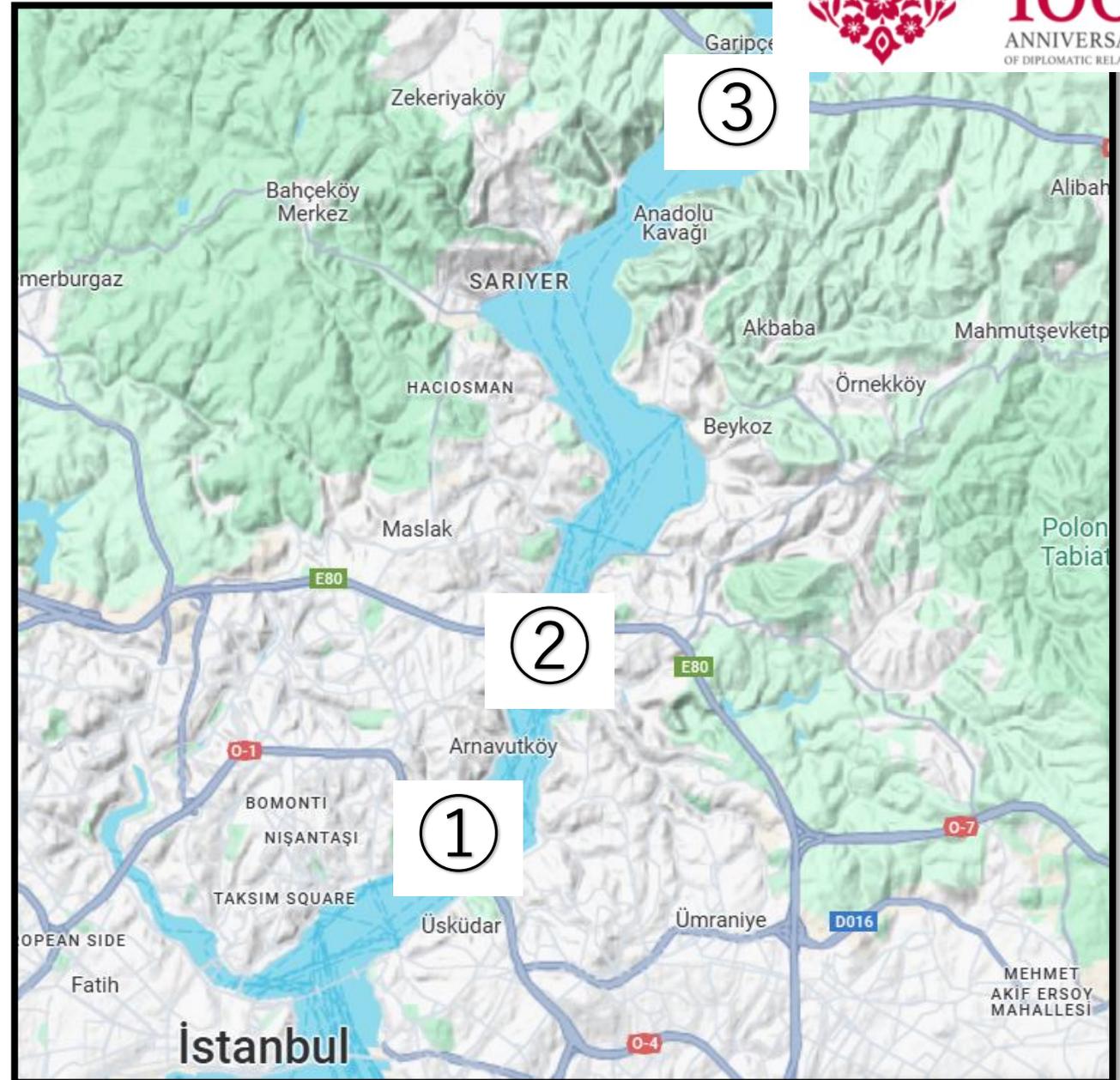
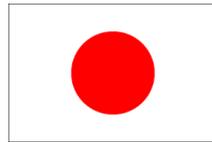
■ボスポラス海峡の概要

イスタンブールのヨーロッパ側とアジア側を隔てる

- * 南北 約30Km
- * 幅 698m~3.7km
- * 水深 36m~124m

■海峡にかかる3本の橋

- ①「第一ボスポラス橋（7/15殉教者の橋）」
全長1074m 1973年
- ②「第二ボスポラス橋
（ファティフ・スルタン・メフメト橋）」
全長1090m 1988年
- ③「第三ボスポラス橋
（ヤウズ・スルタン・セリム橋）」
全長1400m 2016年



ボスポラス海峡クルーズをお勧めする **3**つの理由

その① イスタンブールの交通渋滞問題から解放されて観光できる



- 人口集中とオーバーツーリズムの影響で凄まじい交通渋滞を避けられる
- 快適な船内は全天候型。屋内とデッキがあり、大人数にも対応できる椅子やテーブルがある
- トイレ・ミニ売店もある
- 見どころ満載。観光しながら移動出来るので効率良い。船内案内用のマイクの設置あり。

イスタンブール：ボスポラス海峡クルーズ

④オルタキョイモスク (19C)



⑦アナドル要塞 (A側/14C)



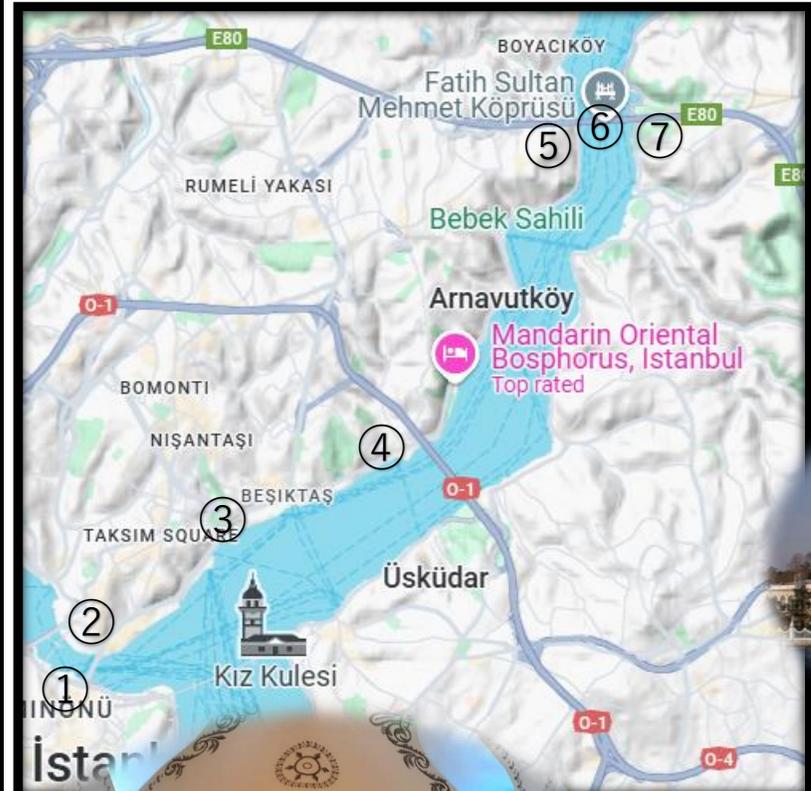
⑥第二ボスポラス橋



③ドルマバフチェ宮殿 (19C)



⑤ルメリ要塞 (E側/15C)



①エジプシャンバザール (日曜も営業)



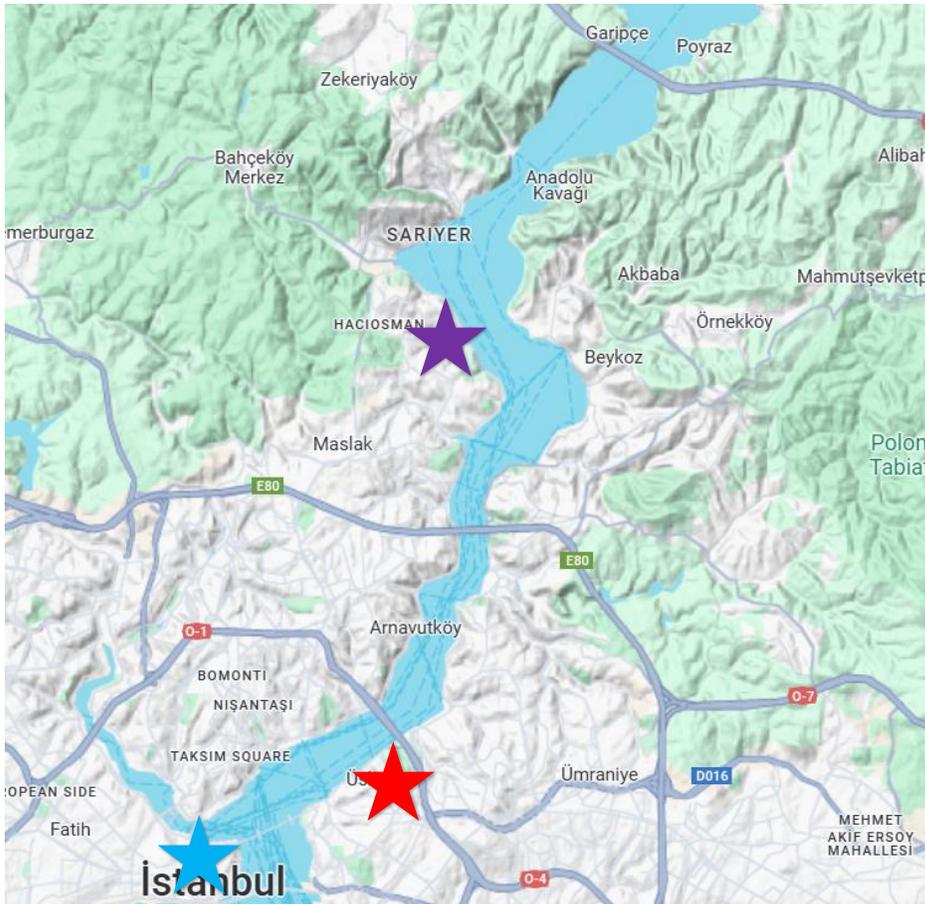
②イスタンブール街並



イスタンブール：ボスポラス海峡クルーズ

ボスポラス海峡クルーズをお勧めする**3**つの理由

その② チャーターも可能。発着地、航路なども選択できる



- 今回は、アジア側のユスキュダル★から乗船しヨーロッパ側のタラベラ★迄の片道クルーズの約1時間10分のクルーズ
- 多くのクルーズ船は、ヨーロッパ側のエミノニュ栈橋★から第二ボスポラス橋まで往復するが多い（約1時間）。
- 黒海まで行くことも可能。そこまで行くと穏やかな海峡も強風で揺れることもある。

イスタンブール：ボスポラス海峡クルーズ



ボスポラス海峡クルーズをお勧めする **3**つの理由

その③ 豊富なシーフードレストランとB級グルメ満喫

前菜 (cold)



主菜 (お醤油持参！)



前菜 (hot)



イスタンブール：ボスポラス海峡クルーズ



ボスポラス海峡クルーズをお勧めする3つの理由

その③ 豊富なシーフードレストランとB級グルメ満喫

名物 サバサンド

イスタンブールのソウルフード
日本人好みの味

【主な販売場所】

エミノニュ栈橋の屋台船
ガラタ橋のレストラン



【値段 2024/7】

150TL (≒700円)

値段は変動するので参考価格です。





長時間のバス移動や徒歩観光ばかりに
なりがちなトルコ観光のスパイスとなる
ボスポラス海峡クルーズ！

是非、取り入れてみてください。

ご清聴ありがとうございました。



HIS



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS

株式会社 エイチ・アイ・エス 黒須 日斗美

イスタンブールの新しい観光商材について

ターキッシュ エアラインズ 復路直行便利用！

神秘のネムルート山の朝日鑑賞と世界最古の遺跡とされるギョベクリテペへご案内

各設定日12名様限定 **トルコ世界遺産紀行9日間**

https://tour.his-j.com/02A_10/TI-LIT0090

好評発売中！

7月14日 (日)

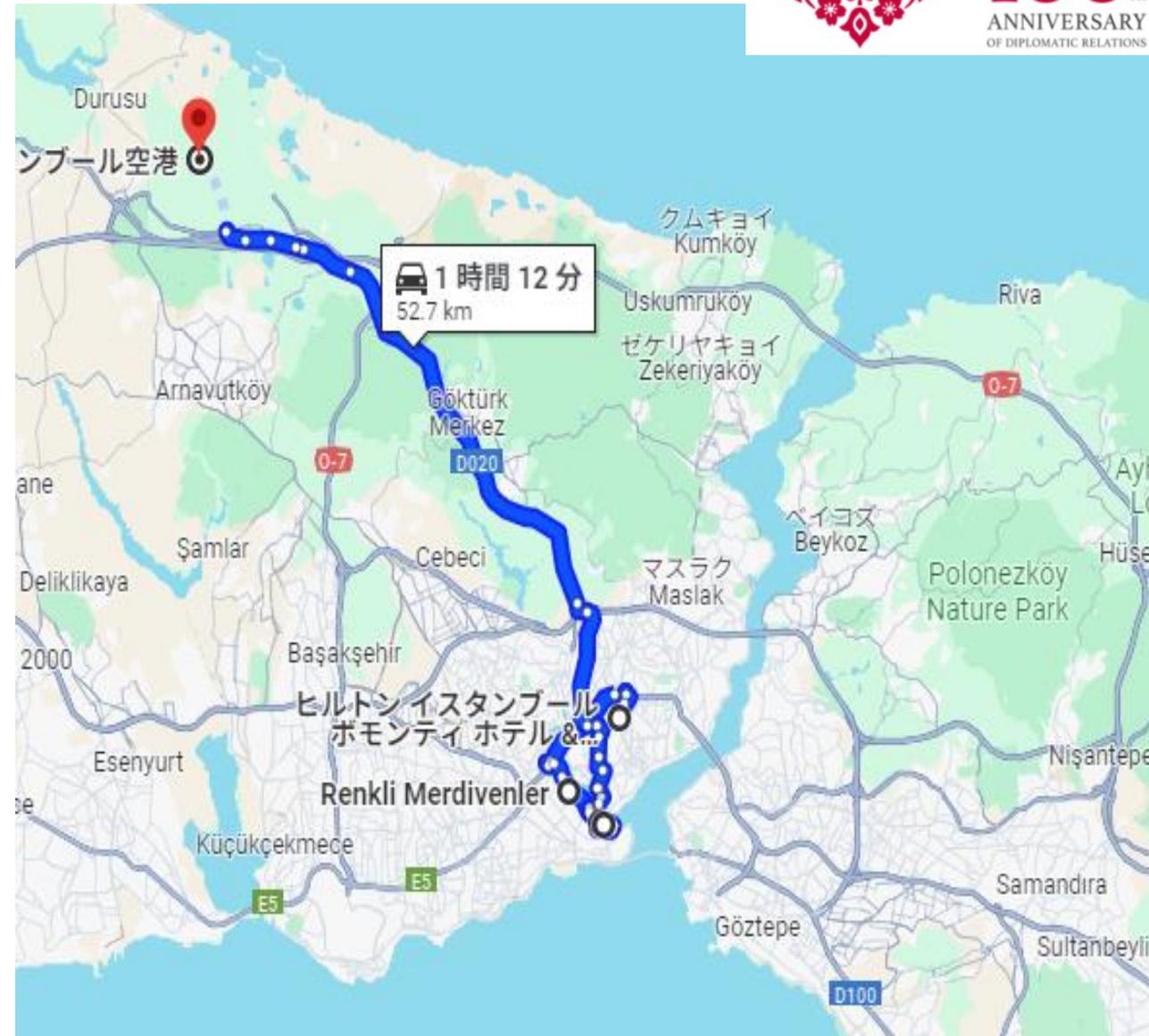


9:00	ホテルインスペクション
10:00	ホテル発
10:25	チャムルジャモスク観光(~11:20)
11:40	ユスキュダル着
12:05	ボスポラス海峡クルーズ
13:15	タラビヤ着 昼食レストランへ
14:30	レストラン発
15:10	歴史地区着 以降徒歩観光
15:25	シレフィエサルニッチュ観光(~15:55)
16:05	ブルーモスク観光(~16:30)
17:00	アヤソフィアマンションズにて一時解散
17:05	アヤソフィア観光
17:25	歴史地区散策

18:00	アヤソフィアマンションズにて再集合、ティーブレイク
18:30	ホテルインスペクション(~19:20) Hagia Sofia Mansions
19:25	レストラン「サルニッチュ」にて夕食
22:00	レストラン発 バス乗車場所までカートで移動
22:20	バス乗車 歴史地区発
22:50	ホテル着



7月15日 (月)



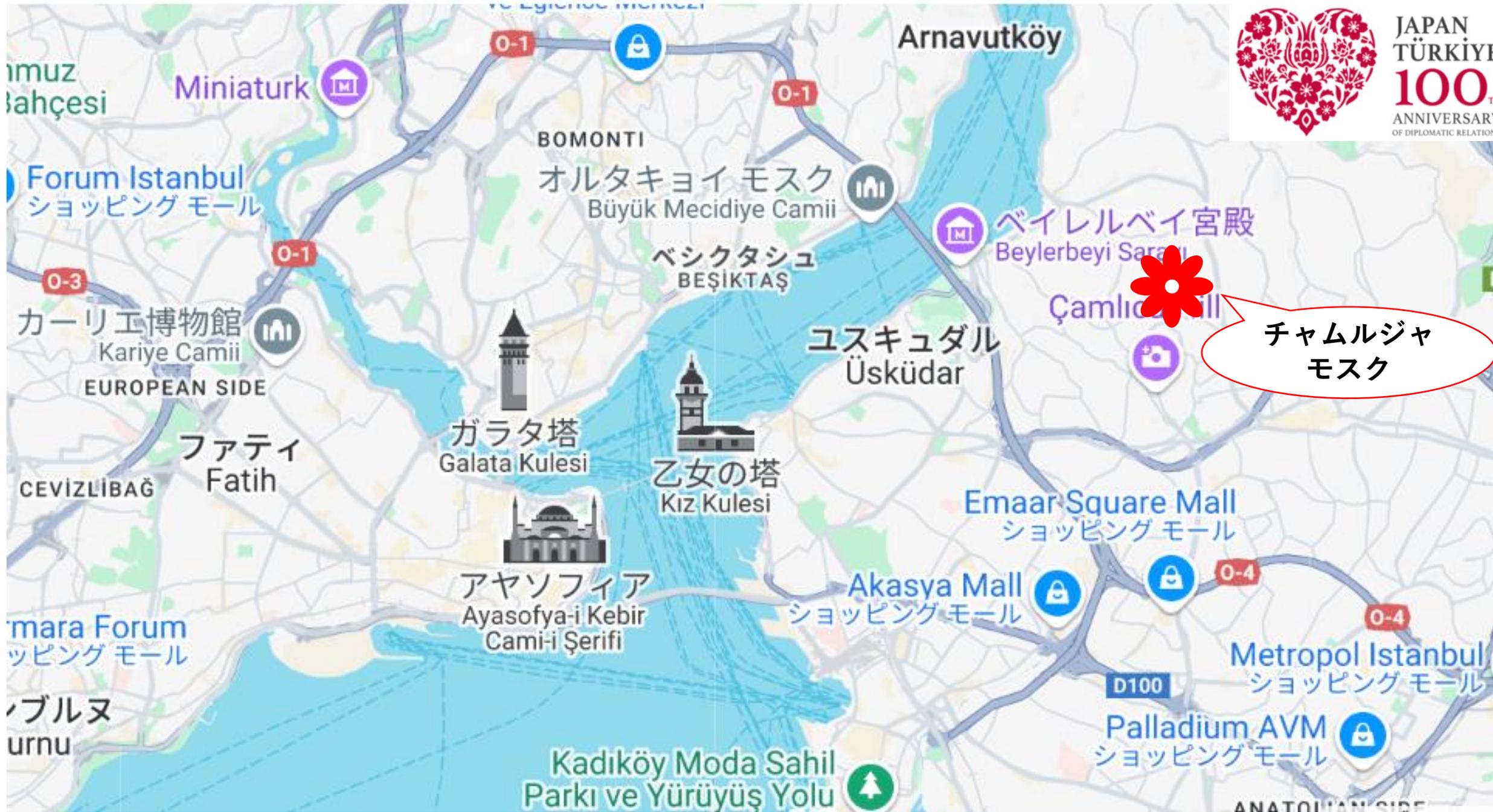
9:00	ホテル発
9:20	バラット地区観光(~10:00)
10:10	リュステムパシャモスク観光
10:40	エジプシャンバザール観光
11:35	旧市街発
12:15	イスタンブール空港着
13:15	TK国際線ラウンジ着
17:00	TK050便搭乗
17:35	離陸
	(フライト:約11時間)
10:30	成田空港着 解散

イスタンブール：チャムルジャモスク





JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS



チャムルジャ
モスク

イスタンブール：チャムルジャモスク

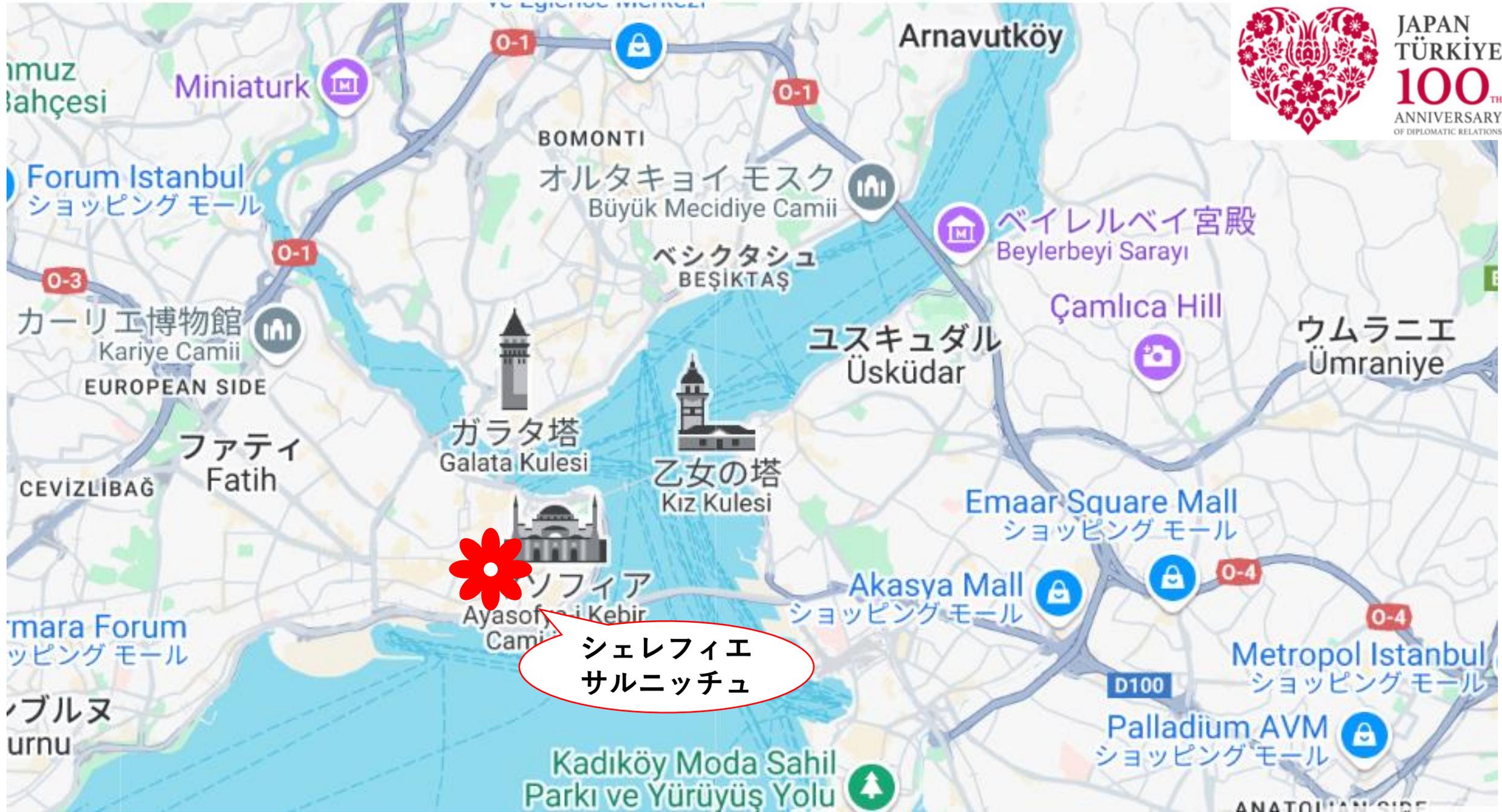


- イスタンブール アジア側のチャムルジャの丘に2019年に完成したトルコ、そして世界でも最大級のモスク。中央ドームの直径は34m、最大収容人数は63,000人を誇る。
- ヨーロッパ側からもその姿をはっきり見ることができてかなりのインパクトがある
- トルコ最高の建築家ミマール・スイナンの建築を手本としたネオクラシック様式で造られ、ドームの数やミナレットの高さなどはトルコにまつわる様々な数字にちなんでいる。





JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS



シェレフィエ
サルニッチュ

イスタンブール：シレフィエサルニツチュ



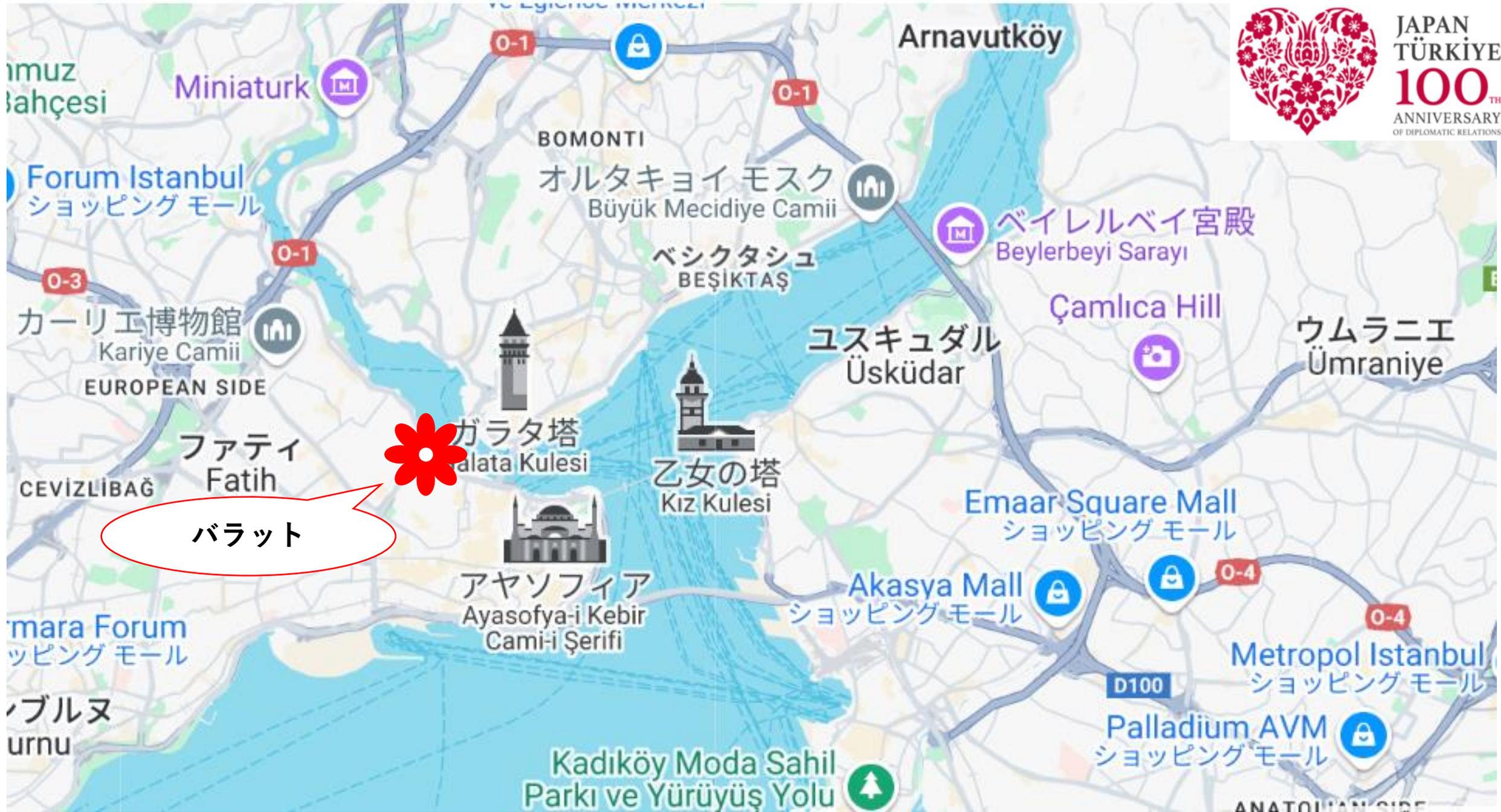
JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS

- 2010年に旧市街で発見され、2018年に公開されたかつての地下貯水池跡
- 同様の遺跡としてはアヤソフィア近くの地下宮殿(イエレバタンサルニツチュ)があるが、こちらの方が100年ほど古い。
- 地下宮殿の列柱が336本に対してシレフィエサルニツチュは32本と規模は小さいが、列柱と地下空間を活用したプロジェクションマッピングが見られるのが特徴。
- プロジェクションマッピングはトルコの歴史をテーマにしており、1回15分ほどで約5分おきに断続的に行われる。





JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS



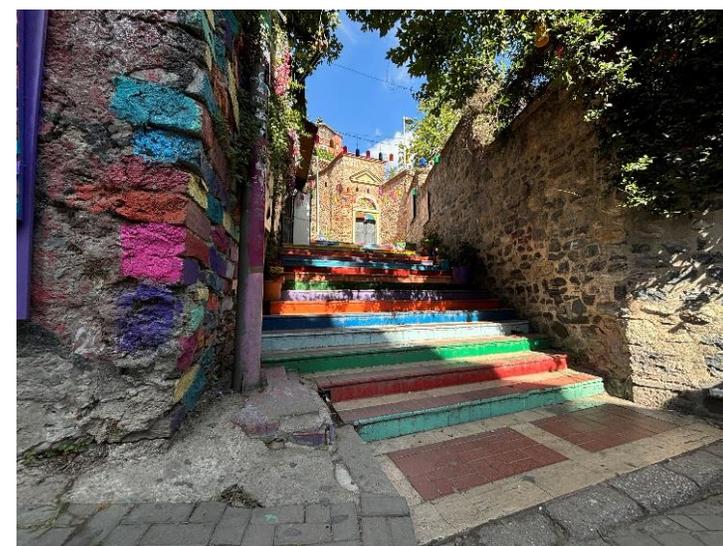
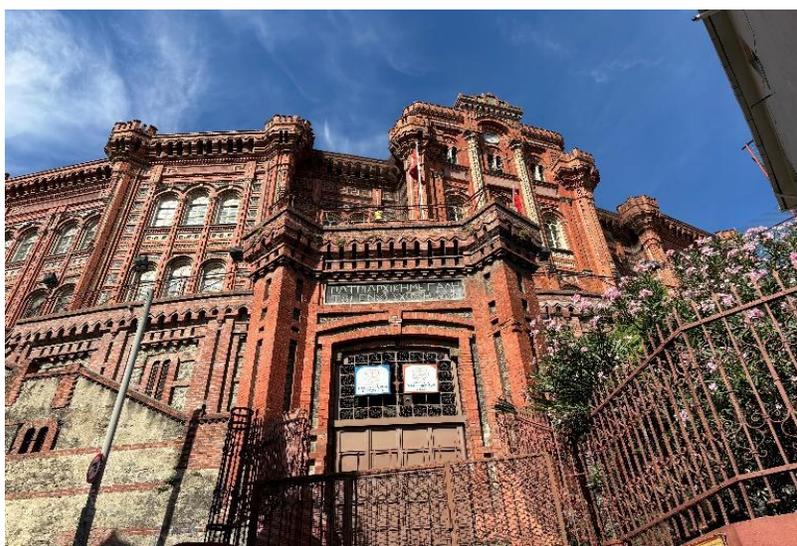
バラット

イスタンブール：バラット地域



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
DIPLOMATIC RELATIONS

- 旧市街の中でも対岸に新市街を望む金角湾沿いにある地区で、カラフルな街並みがSNS映えすると近年話題になっている。
- 1. 街並みはおしゃれで可愛らしいので散歩するのが楽しい
- 2. ギリシャ正教の高校。このエリアはオスマン帝国時代にもギリシャ人などの正教徒が多く住む地域だった。オスマンは多民族国家ゆえに異教徒にも比較的寛容だったことで知られる。
- 3. 街中には明らかに“映え”を意識した一角も



イスタンブール：リュステムパシャモスク



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS

- ガラタ橋のアジア側、エミノミュ地区にあるモスク。トルコ最高の建築家ミマール・スイナンが宰相リュステム・パシャのために造ったモスクであり、規模は小さいながらもふんだんに使われたブルーのイズニックタイルが美しい。
- 入口が少し分かりづらいが、そのせいか人はあまりおらず内部は静かでゆったりとタイルの美しさを見ることができる。
- イスタンブールの有名なモスクとしては他にスレイマニエモスク(チャムルジャモスク完成前はトルコ最大のモスクだった)などがあるが、どれも特徴があって興味深い。



イスタンブール：旧市街レストラン（夕食）



＜サルニッチュ＞

- アヤソフィアの裏通りにあるレストラン。地下宮殿やシレフィエサルニッチュ同様、地下貯水池を改装しているので、観光要素のあるレストランになっている。(サルニッチュは水槽の意)特に、行程上上記2か所を訪問できない場合はこちらのレストランを活用したい。
- ディナー時にはベリーダンスショーも不定期に行われる。
* 予約の際は確認が必要
- ショーは3回ほどに分けて行われる。





2024年7月現在のイスタンブール観光について

イスタンブール：ボスポラス海峡クルーズ



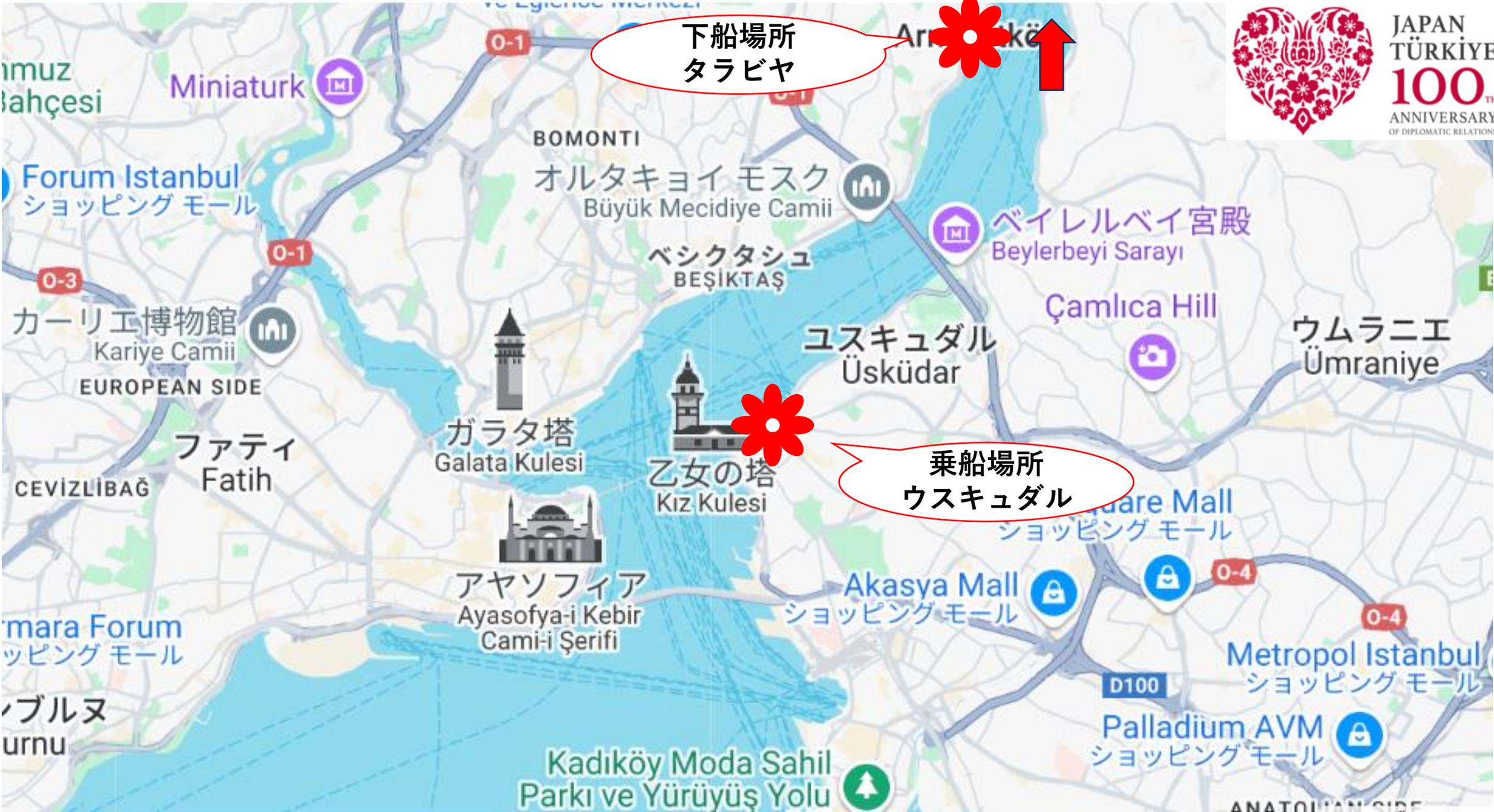
JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS

- 今回はアジア側のユスキュダル埠頭から北上し、タラビヤ埠頭までの約1時間の乗船
- 海峡沿いにはたくさんの埠頭があり、乗降場所はかなり自由な模様
- 船内では売店などもあり、チャイなども注文可能
- 海峡沿いのオルタキョイモスクや要塞を見ることができる。
- 海峡とはいえ、ある程度揺れはあるので体調管理に注意。





JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS



下船場所
タラビヤ

乗船場所
ウスキュダル

Forum Istanbul ショッピングモール
Miniaturk
BOMONTI
オルタキョイ モスク
Büyük Mecidiye Camii
ベシクタシュ
BEŞİKTAŞ
ユスキュダル
Üsküdar
ベイレルベイ宮殿
Beylerbeyi Sarayı
Çamlıca Hill
ウムラニエ
Ümraniye
カーリエ博物館
Kariye Camii
EUROPEAN SIDE
ファティ
Fatih
ガラタ塔
Galata Kulesi
乙女の塔
Kız Kulesi
アヤソフィア
Ayasofya-i Kebir
Cami-i Şerifi
Akasya Mall ショッピングモール
Square Mall ショッピングモール
Metropol Istanbul ショッピングモール
Palladium AVM ショッピングモール
Kadıköy Moda Sahil Parkı ve Yürüyüş Yolu
ANATOLIAN SIDE

イスタンブール：【世界遺産】ブルーモスク



- 正式名称スルタンアフメットモスク。内部を飾る2万枚以上のイズニックタイルの色からブルーモスクと呼ばれ、そのタイル装飾の見事さから“世界一美しいモスク”とも称される。
- 1985年にアヤソフィアや地下宮殿、トプカプ宮殿など共に「イスタンブールの歴史地区」として世界文化遺産登録
- 2017年から内部の修復が続いていたが2023年4月に工事が終了した。現在はミナレットが一部修復中。



イスタンブール：【世界遺産】ブルーモスク



1. 入場口。通常ここに行列ができており待ち時間が発生しているが、今回は全く並んでおらず待たずに入ることができた。



2. シャンデリアに照らされた内部のタイル装飾は圧倒的に美しい。

3. 堂内を出ると中庭スペースがあり、ここでも写真撮影できる



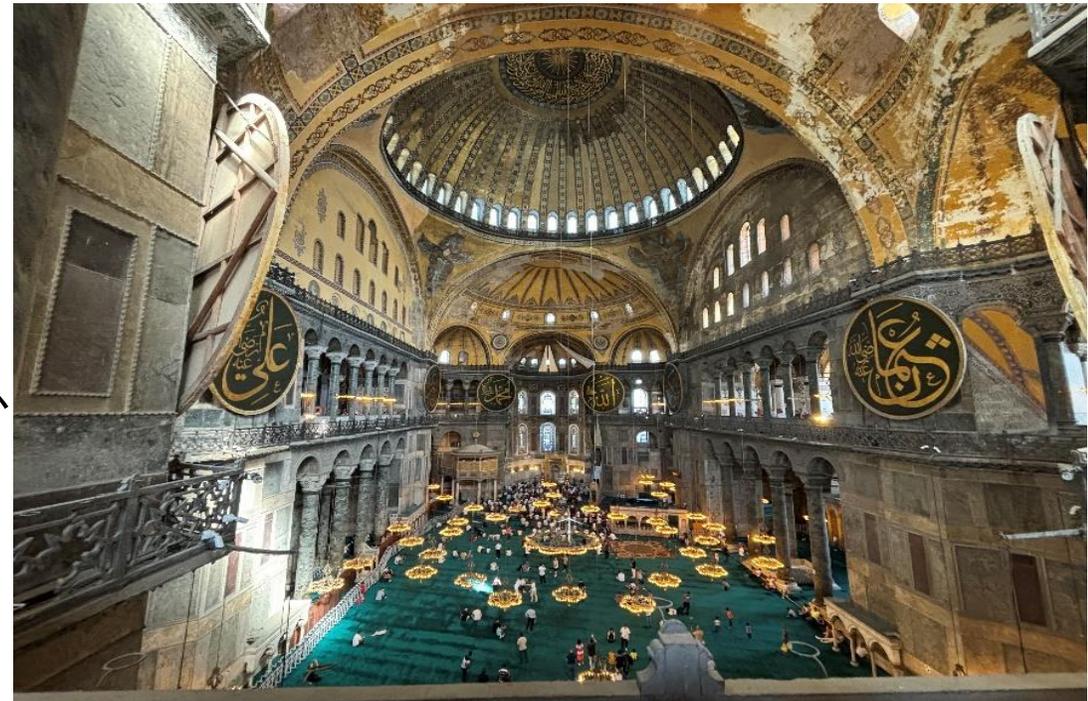
4. 内部の修復は終了したが、ミナレットは引き続き工事中



イスタンブール：【世界遺産】アヤソフィア



- ブルーモスクと並ぶイスタンブールの象徴的なモスク
 - 現在、1階はモスクスペースとなっており、ムスリム以外は立ち入り禁止。2階は一般向けに公開されたギャラリーになっており、ビザンツ時代のモザイクのキリスト像などを見ることができる
 - その特殊な歴史的変遷からトルコの歴史を体現する建築物と呼ばれる。
1. 4世紀：ビザンツ帝国の帝都コンスタンティノープルにギリシア正教の聖堂として建立される
 2. 15世紀：オスマン帝国がコンスタンティノープルを征服しイスタンブールに改称。それに合わせてアヤソフィアもモスクに改修される
 3. 20世紀：トルコ共和国初代大統領ケマル・アタチュルクにより、博物館として一般に公開される
 4. 2020年：エルドアン現大統領が再びモスクに戻すことを宣言



イスタンブール：【世界遺産】アヤソフィア



1. チケットブース。入場料25ユーロ
2. 2階ギャラリー
3. ビザンツ時代のキリスト教関連モザイク画。オスマン帝国支配期は塗り潰されていたが1931年に調査隊により発見された。

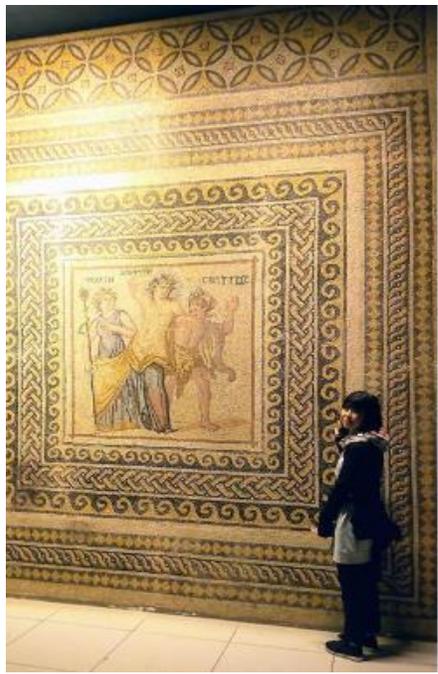


イスタンブール：【世界遺産】アヤソフィア



1. 正面ドームに描かれた聖母子像はモスクエリアからは見えないうようにカーテンで隠されているが、2階からは辛うじて見学可能。
2. 天井部分のフレスコ画の装飾は見学可能。
3. 精霊を描いたフレスコ画も残っている。
4. 1階の南入口外側のモザイク画も見学可能。





クラブツーリズム株式会社 百合野 愛



ターキッシュエア ラウンジ
成田空港・イスタンブール空港



仲間が広がる、旅が深まる

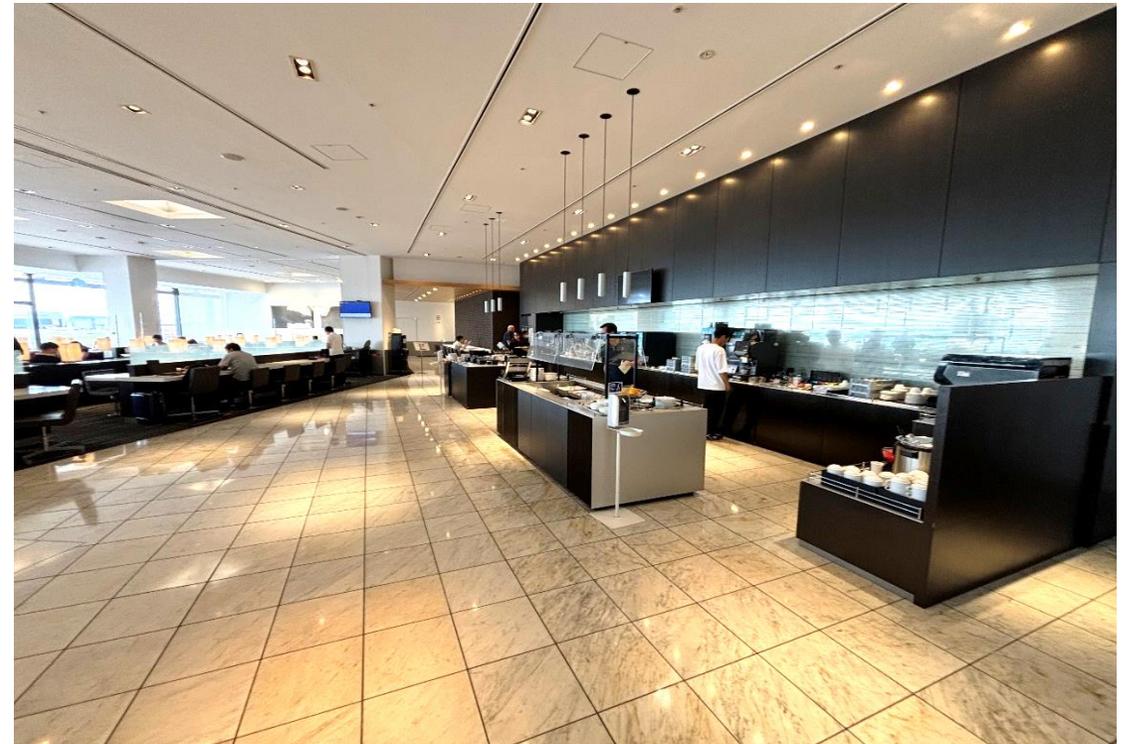


CLUB TOURISM

ターキッシュ エアラインズのラウンジ@成田空港 UAラウンジ と ANAラウンジ

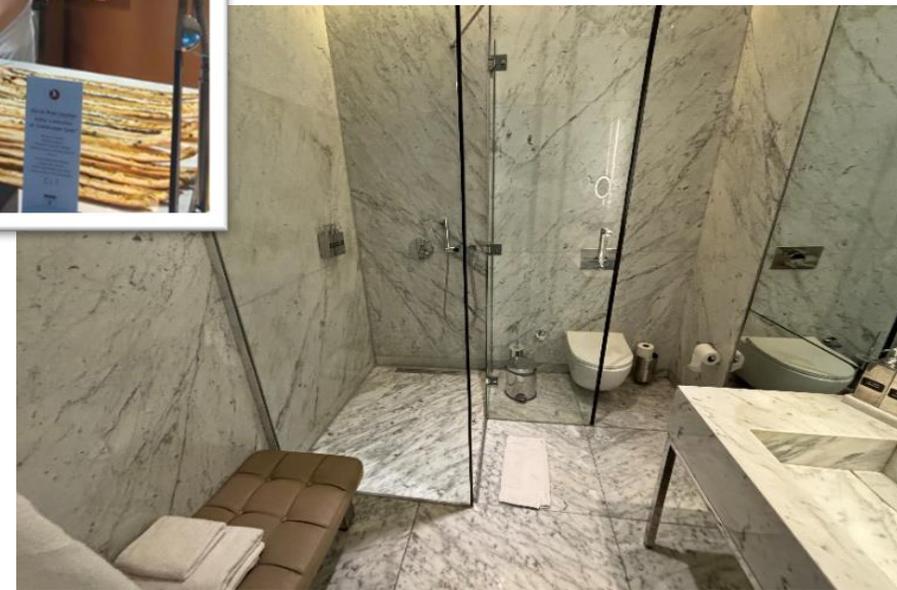
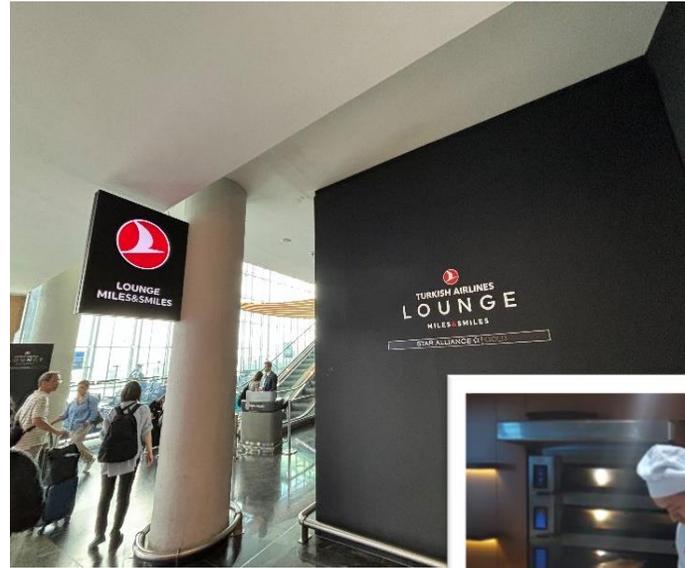


- TKのビジネスクラス利用の場合はNHまたはUAのラウンジを利用可能。
- UAラウンジはオープン直後だったためか人もまばらでゆっくりできた
- ANAラウンジではうどん、ラーメンなどを含むホットミールや冷菜、ビール、ワイン含むドリンクが充実している反面、UAラウンジに比べるとかなり混み合っていた



ターキッシュ エアラインズのラウンジ@イスタンブール空港

1. TKラウンジはエスカレーターを上がった2階にあり、搭乗券のバーコードで入場する。ラウンジエリアはかなり広い。
2. 食事には力が入っており、ロカント(大衆食堂)で出るような代表的な料理は大方ここで食べることができる。実演もあり、出来立てを楽しむことも可能。ワインやその他のドリンクも充実している。
3. 予約制にはなるがシャワー個室も利用可能。
4. ロッカーもあるので一人参加でも荷物の心配なく滞在できる。





JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS

株式会社ニューミレニウム

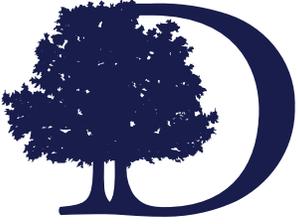
廣田 望

東トルコ地域のホテル事情



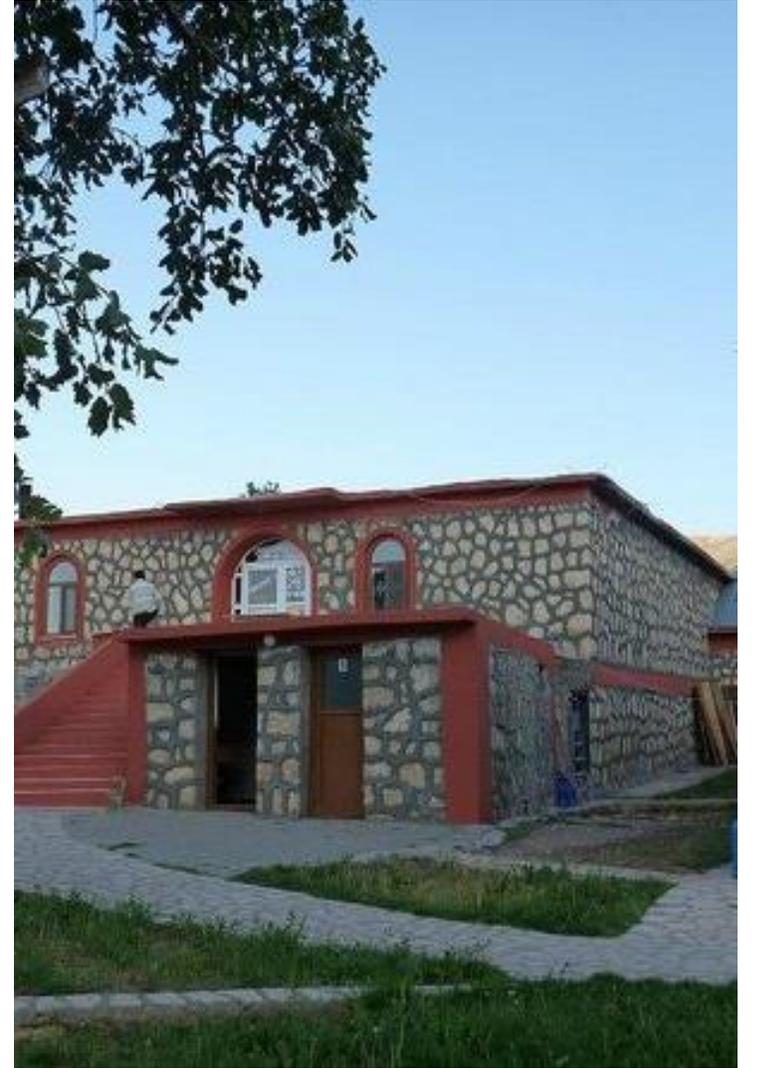
TUGCAN
HOTEL
GAZIANTEP





DOUBLETREE
by Hilton™





【東トルコの造成について】

ネムルートを含む商品は、現地滞在期間の目安を5月中旬～9月中旬の間としてください。
4月はまだ雪解けに早く、10月になると山頂の天候が不安定が増えます。
一方で、6～8月の間は特に雨が少なく、連日40℃を超える気候となります。
朝一番に屋外観光をする、昼間は屋内の観光を中心にするなど、熱中症防止の観点からもゆとりのある日程を組むよう工夫が必要です。

【ホテルの選定や予約にあたっての注意点】

- ※西の地域と比較して、日本人のお客様に提供可能なクオリティーをもつホテルは絶対数が少ないです。
- 事前のステータスチェック
- 1軒指定は避ける
- ほとんどがシャワーオンリー
- 西地域のホテルと比較し、設備が軽微な場合がある
- ホテルでもアルコールの提供がない場合もある
- 英語を話すスタッフがいない、または少ないケースもある

ご不明な点は【株式会社ニューミレニアム】までお問い合わせください。
TEL：03-6206-2735、E-mail：info@1000.org

ターキッシュエアラインズ 旅客営業部長 堀直美よりご挨拶



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS

ご清聴ありがとうございました



JAPAN
TÜRKİYE
100TH
ANNIVERSARY
OF DIPLOMATIC RELATIONS